製造業のビジネスチャンスが見える モノづくり最新情報サイト じゃぱんお宝にゆ~す

https://japan.otakaranews.com

いやはかお皇にゆ~す

モノづくり現場の未来を見つめる 製造業応援サイト じゃぱんお宝WEB新聞 最新情報満載!好評配信中!

EPPERL+FUCHS

1軸位置決めシステムの安全性実現

非接触絶対位置決めシステムsafePXVやWCSセンサを組み合わせ、格段にシンプルなプロセスを構築したSIL 3/PL e準拠の堅牢なセンサ+PUS評価ユニット

PUS-F161-B 安全評価ユニット

世界的な産業センサメーカーのPep perl+Fuchs(ペッパール・アンド・フックス)社は、新たに開発したPUS評価ユニットに safePXVやWCSセンサと組み合わせて、格段にシンプルなプロセスを構築するソリューションの提供を開始した。これにより、最小限の組み込み作業で、SIL 3/PL e準拠の安全機能(safety function: SF)を実現できる

絶対位置を安全特定

絶対位置を安全に特定するには、通常、非常に複雑な技術を必要とする。 非接触絶対位置決めシステムsafePXV は、3色のデータマトリックスコード を用いて本質的な冗長性を、カメラ式 センサ1台で実現する。モノレールコ ンベアや自動倉庫システムなど直線移動のアプリケーションの位置決めを、 最長10キロメートルにおよぶ軌道の全

屋外のアプリに ステンレス製 コードレール

域で、ミリメートル精度を実現する。

屋外でのアプリケーションには、ステンレス製のコードレールが適している。安全対応モデルでは、2組のU字型の読取りヘッドでコードレールをモニタする。

港湾クレーンのような悪条件の運用 環境であっても、最長314.5メートル の軌道に沿って確実に高い信頼性で位 置を検出する。

センサの冗長信号は、2チャネルで 安全評価ユニットPUS-F161-Bに入力 され、処理、評価される。

このデバイスはフィールドバスへの ゲートウェイとして機能し、安全位置 情報(SafePos SF)を生成する。



この情報はさらに、安全速度監視(SafeSpeed SF)の判断にも利用できる。

このセンサと評価ユニットを組み込んだアプリケーションは、IEC 61508 準拠のSIL 3およびEN 13849準拠のPL eの対応が可能。

事前認証と事前設定により、素早く 丁目5-3千里朝日阪急 簡単なコミッショニングを可能にする。 TEL:06-6836-5620

同評価ユニットシステムの詳細については下記日本法人に問い合わせを。

- ■株式会社 ピーアンドエフ
- ●横浜オフィス

〒220-0022 神奈川県横浜市西区花咲 町6丁目145番地 横浜花咲ビル5階

TEL: 045-624-9077 FAX: 045-624-9078

●大阪オフィス

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1 丁目5-3千里朝日阪急ビル15階

TEL: 06-6836-5620 FAX: 06-6836-5618 ※E-Mailアドレス

fa-info@jp.peppperl-fuchs.com

(※資料提供:Pepperl+Fuchs)



